



りそな銀行アジアニュース

平成 20 年 11 月 5 日
りそな銀行 法人ソリューション営業部 国際業務室

【ベトナム】

「2008年1～9月期のベトナム経済動向」

(1, 000ベトナムドン=約6.2円)

【2008年1～9月期のベトナム経済動向】

- (1) 1～9月期のベトナムの国内総生産(GDP)成長率は6.5%を記録しました。内訳は、農業分野が3.6%増、工業・建設分野が7.1%増、サービス分野が7.2%増でした。通年のGDP伸び率は6.5～7.0%と予測されております。
- (2) 9月の消費者物価指数(CPI)は2007年9月比27.9%上昇しました。単月では前月比のCPI上昇率が0.18ポイントで、17ヶ月ぶりの最低上昇率となりました。1～9月通期では前年同期比22.76%の上昇となりました。通年のCPI伸び率予測は24%となっています。
- (3) 1～9月期の輸出額は前年同期比39.0%増の485億7,000万米ドルに達しました。原油、繊維・衣料品、木製家具、プラスチック製品、電線、海産物等主要産物の輸出が拡大しました。また輸入額は同48.3%増の約644億米ドルとなっております。貿易赤字は同86%増の約158億米ドルとなりました。年間貿易赤字は2007年通年の124億米ドルを上回る195億米ドルと予想されております。
- (4) 外国直接投資(FDI)はベトナムの中部及び南部への投資が堅調に推移し、前年同期比約5倍の571億2,000万米ドルに達しました(認可ベース)。これはマレーシア企業とベトナム企業との合弁である最大投資案件Steel Complex(98億米ドル)の認可が寄与しております。新規案件は885件/562億6,848万米ドルとなりました。分野別では製造業が484件/約323億米ドル、サービス業が361件/約237億米ドルとなっております。国・地域別の投資額ではマレーシアが首位、二位は台湾、日本がこれに続きました。

【金利・為替状況】

- (1) ベトナム国家銀行(中央銀行)は11月3日、ベトナムドンの政策金利等の更なる1%引き下げを発表し、5日に実施しました。政策金利は年12%、対商業銀行貸出の際の指標となる再割引金利(リファイナンスレート)は年13%、中央銀行が商業銀行から有価証券を買い戻す際に適用される公定歩合(ディスカウントレート)は年11%となりました。既に先月21日より、金融機関が法令に基づき中央銀行に預けている準備預金の金利を年5.0%から10.0%へと引き上げられており、金融機関はベトナムドン建ての最優遇貸出金利上限(政策金利の1.5倍)を年18%へ引き下げました。
- (2) 10月31日現在、ベトナムドンの対米ドル公式相場は、1米ドル16,511ドンとなっております。

	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年 1～9月
実質GDP成長率 (%)	7.2	7.6	8.4	8.2	8.5	6.5
消費者物価指数 (CPI) 上昇率 (%)	3	9.5	8.4	6.6	12.6	22.76
為替レート (対米ドルレート)の期末値)	15,646	15,777	15,916	16,054	16,145	16,495
輸出額 (米ドル)	201億4,930万	264億8,500万	324億4,190万	398億2,621万	483億8,000万	485億7,000万
輸入額 (米ドル)	252億5,580万	319億6,880万	369億7,800万	448億9,112万	608億3,000万	約644億
直接投資 (認可ベース)						
新規 (件数)	752	723	922	914	1,400	885
新規 (金額) (米ドル)	19億1,430万	22億2,210万	42億6,840万	88億2,720万	176億	562億6,848万

【出所:ベトナム統計総局他】

照会先:法人ソリューション営業部 国際業務室 (東京)電話 03-5223-6672
(大阪)電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できるとされる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に
関しては、お客様御自身でご判断下さいませようお願い致します。 *禁無断転載